

平成 26 年 6 月 20 日

各 位

会 社 名 大同工業株式会社
代表者名 取締役社長 新家 康三
問合せ先 執行役員管理本部長 真田 昌則
(TEL.0761-72-1234)

福田工場の増床および新型設備稼働に関するお知らせ

この度、昨年 7 月より進めてまいりました当社福田工場（石川県加賀市）の増床および新型設備の導入が完了し、本年 7 月に予定されている設備始動式を経て本格稼働の見込みとなりましたのでお知らせいたします。

当社は国内においては、石川県加賀市に構える 3 つの工場で生産を行っており、昭和 46 年に操業を開始した福田工場は、主に二輪車用チェーンおよび四輪車用チェーンの生産を担う当社の主要工場と位置づけております。中でもエンジン内部で使用されるサイレントチェーンは、耐久性と静粛性を高次元で両立することで高い評価をいただいております。世界的なトレンドとなりつつあるエンジンのコンパクト化および軽量化技術に寄与する製品として、今後の更なる市場拡大が見込まれています。

このような状況のもと、福田工場を増床したうえで、サイレントチェーンの重要な部品の一つであるピンの特殊表面処理を行う新型設備を導入いたしました。

新型設備は、従来の設備と比べて約 2 倍の処理能力を有しながらも、部品の投入から排出までを完全に自動化することで、安全・品質面にも十分配慮されたものとなっており、段階的に増設し順次稼働させることで、より迅速且つ効率的な生産を実現いたします。今後は、当社グループにおけるマザー工場としての機能が強化された福田工場と海外拠点間において、より合理的な相互補完体制を構築し、当社グループにおけるグローバル事業の更なる展開を図って参ります。

【福田工場の概要】

- (1) 所在地：石川県加賀市大聖寺下福田町ソ 20
- (2) 事業内容：二輪車用チェーンおよび四輪車用チェーンの製造
- (3) 敷地面積：約 54,500 m²
- (4) 延床面積：約 26,500 m²（内、増床部分 約 850 m²）
- (5) 投資額：約 276 百万円（今回の増床および設備の導入に関する投資額）
約 1,000 百万円（今後予定されている設備の増設分を含む投資総額）

【新型設備の特長】

- 1 台あたりの処理量：約 200kg/日（従来設備は 75～100kg/日）
- 部品の投入から排出までを完全自動化（従来設備は作業員による手動操作）

以上